

東宝見聞録

令和がスタートして7ヶ月過ぎ、令和2年が始まりました。干支は「子」になりました。皆さん、何か新しいことを始めて佳い年にしてください。さて、今年度第3号となりました。これまでの行事等を振り返ってみます。7月は、9日(金)鹿児島養護学校との交流学习、19日(金)生徒会役員任命式、26日(金)中学生一日体験入学が行われました。8月に予定されていた高等特別支援学校とのPTA親子清掃は、雨のため中止でした。9月は、14日(土)残暑がまだまだ残るなか、第54回鹿児島東高校と第8回鹿児島高等特別支援学校との合同体育祭が実施されました。

巻き起こった!! 各団の令和旋風



10月は、25日(金)快晴のもと、鹿児島高等特別支援学校との合同第8回文化祭が実施されました。『みんなが主役 みんながSmile それが令和の幕開けだ』の文化祭テーマ、嵐の「ハピネス」がテーマソングに選ばれ、準備段階から生徒会や実行委員会が中心となって全体をまとめ、当日を迎えました。

みんなの力の結集! 令和の文化祭

ステージ部門では、オープニングビデオに始まり、両校から5つのクラスがダンス発表やビデオの上映等、また午後からは有志による歌や寸劇、そして楽器演奏の発表があり、客席からは大きな拍手と笑いが起こりました。お昼には、PTAによるバザーやカフェ、生徒たちの作品販売もあり、会場は大いににぎわいました。展示部門には、授業で描いた作品や部活動の力作も展示されており、生徒たちの授業中の熱心な様子が想像できました。



アニン先生 ありがとう。



ありがとう」とこれまでの1年3ヶ月のすばらしい日々を過ごすことができたことなどを、言葉を詰まらせながら、話していただきました。

11月は、一昨年8月にALTとして赴任されたアニン先生が南アフリカに帰国されました。「一生懸命英語を話そうと頑張ってくれてありがとう」「さよならと言うのがつらいくらいたくさんの思い出を作ってくれて

よろしくお願いします、ジョシュア先生

12月は、ジョシュア先生がアニン先生の後任として、9日(月)に赴任されました。先生は、米国ミシガン州の出身です。

西洋とアジアのそれぞれの文化や伝統の違いに興味をもっておられる先生は、大学時代に日本人学生の集まりにも参加したことがあられるそうです。(写真は、寺山遠行で走られたときのものです)



寺山は遠かった?

12月は、まず13日(金)。鹿児島高等特別支援学校との合同第5回寺山遠行が実施されました。この日は雲一つない、師走にしては暖かいくらいの絶好のコンディションでした。

生徒たちは、それぞれのペースで制限時間内の完走(歩)を目指して次々に吉野路を通過していきました。

チェックポイントでご協力いただいた保護者の皆様、温かい声援もいただき、ありがとうございました。



クラスマッチ

23日(月)。バレーボールとバドミントンの2種目で行われ、クラスからの応援で試合は盛り上がりました。総合優勝は2年1組でした。

